

玉浦西地区まちづくりニュース 第28号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

まちづくり検討報告書を市長へ提出

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第28回会議（最終会議）が11月25日（月）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、昨年6月から約1年半かけて検討してきた内容を『まちづくり検討報告書』としてとりまとめ、その内容を井口岩沼市長へ報告、提出いたしました。

まず阿留多伎委員長から「当委員会ではこれまで3回の報告を行ってきましたが、今回はそれらに加えて地区の名称を決めるとともに、コミュニティのあり方や公園・集会所等の管理方法など地域課題に関する検討を行いました。これらは作ったら終わりのものではなく、かつてのコミュニティが復活し、さらに深まっていくことが大事なものです。住まわれる方々のご協力を是非お願いします。」との報告をいただきました。

井口市長からは「約1年半の長期にわたる検討を行っていただき、委員の皆さまお一人お一人に心から敬意と感謝を表します。今回いただいた報告書の内容を皆さま方の「想い」として具現化したい。中には財源の問題や時間がかかるものも含まれていますが、それぞれの役割分担のもと、できる限りこの報告書に沿ってまちづくりを進めていきたい。」とのお話をいただきました。また、各委員及びアドバイザーの方々から、これまでの検討委員会を振り返って一言ずつコメントをいただきました。

「玉浦西地区まちづくり検討委員会」は今回をもって終了いたしますが、本当のまちづくりはこれからです。玉浦西地区に住まわれる方々、周辺地区の方々、市及び関係機関等が互いに協力し合いながら、玉浦西地区のまちづくりを実現してまいります。

